

令和5(2023)年 説明会日程

学校説明会

9 / 9 (土)・10/14(土)・11/11(土)

- ・ 14:00～15:00(要予約)
- ・ 説明会后、個別相談可

ミニ説明会

9 / 16(土)・ 9 / 30(土)・10/ 1 (日)
10/28(土)・11/18(土)・12/ 2 (土)

- ・ 14:00～14:30(要予約)
- ・ 説明会后、個別相談可

個別相談会

9 / 16(土)・10/28(土)・11/18(土)
12/ 2 (土)・12/23(土)・12/24(日)

- ・ 14:00～16:00 ※予約不要

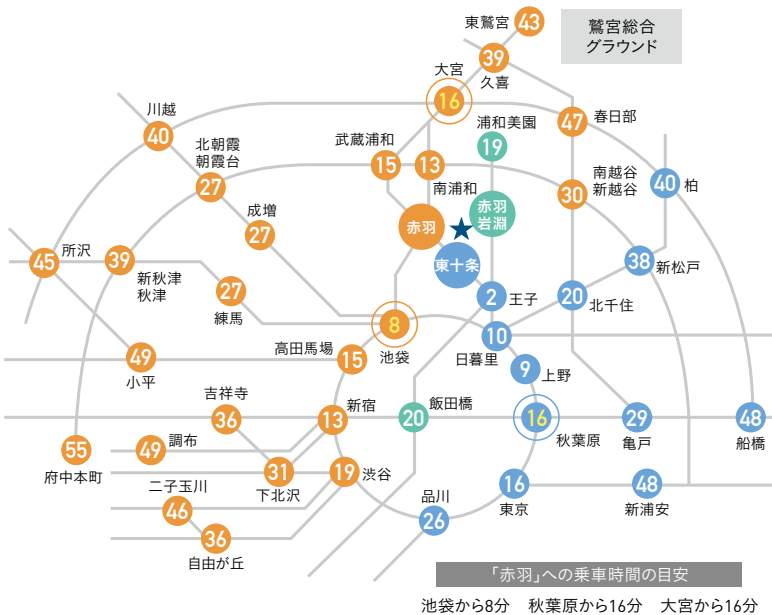
オープンスクール

7 / 29(土)
・ 9:00～14:00(要予約)

成立祭(文化祭)

9 / 30(土)・10/ 1 (日)
・ 10:00～15:00(要予約)
・ 中高同時開催

□主要駅から最寄り駅までの所要時間



JR埼京線・京浜東北線「赤羽駅」を利用する場合
JR京浜東北線「東十条駅」を利用する場合
地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」を利用する場合

□最寄り駅から学園までの順路



JR埼京線・京浜東北線「赤羽駅(南口)」から徒歩8分
JR京浜東北線「東十条駅(北口)」から徒歩8分
地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」から徒歩14分
3つの駅を利用できるので通学に便利です!

SEIRITZ GAKUEN SENIOR HIGH SCHOOL
成立学園高等学校

見える学力

見えない学力

since 1925

成立学園中学・高等学校

〒114-0001 東京都北区東十条6-9-13 TEL.03-3902-5494(代表) FAX.03-3903-9549
【お問い合わせ】school@seiritsu.ac.jp
<https://www.seiritsu.ac.jp>



Guidebook
2024

将来の足腰を鍛える 3 年間

見える学力

見えない学力

好奇心に基づく自己探究型の学び、幅広い“教養”と“発信力”の育成



成立メソッド

「見えない学力」との両輪となる「見える学力」について、あらゆる施策で徹底サポートします。

詳細はP.3へ ➡



ナショジオ学習

日本で唯一の「ナショナルジオグラフィック教育実験校」として、地球規模で社会に貢献できる人材を育成します。

詳細はP.5へ ➡



アース・プロジェクト

さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。

詳細はP.6へ ➡

氷山は水上から見える部分よりも、海面下の部分の方がはるかに大きくなっています。“基礎力”とはつまりこういうことです。

踏み出せ、

その一歩を。

成立メソッド

日々の積み重ねで養う確かな力

学習意欲はあるものの、思うような成果が出ないー。

そんな生徒の、学習面での足腰を鍛えるために、初年度教育に重きを置いています。

将来の大学受験対策を視野に、

目標を具体的に達成するための学力向上をサポートします。

「見えない学力」との両輪となる「見える学力」を着実に身につけていきます。

SEIRITZ METHOD

SEIRITZ METHOD 【 繰り返し主義 】

3つの繰り返しサイクルで学習習慣の定着を図る

	短期的繰り返し 毎日～2週間の復習	中期的繰り返し 2カ月間の復習	長期的繰り返し 4カ月間の復習
目標	学習のムラをなくす 学習習慣を身につける	定期試験前後の復習で さらに定着度をアップさせる	模試対策として、復習をしながら 応用力を身につける
実践内容	予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習(宿題・小テスト対策) ⇒ 復習テスト	定期試験前の授業で復習 ⇒ 定期試験 ⇒ 定期試験後の授業で復習	前学期の学習 ⇒ 長期休暇中の講習で総復習 ⇒ 模試で確認

SEIRITZ METHOD 【 定期試験ごとに年5回の面談 】

一人ひとりに丁寧に寄り添う

コーチングやコンサルティングの研修を受けた教員が、生徒の良さを引き出し、導きます。コース・クラスごとのロードマップに基づき、生徒の発達状況に応じた面談を行うとともに、生徒の状況を把握し、学習や生活面などのアドバイスをを行います。

POINT

- 生徒の学校生活のアドバイスや学習へのモチベーションの向上
- 生徒の学習状況の共有とその先に向けたアドバイス、学習プランの作成
- 進路や大学・学部学科選択について、個々の生徒に応じた提案



マンツーマン教育の原点

本校では、教員・生徒ともに一人1台iPadを所有し、学習を効率的に進めるためのツールとして活用しています。

SEIRITZ METHOD 【 STSC 】 (Seiritz school Tomas Study Center)

校内完結型の学びで文武両立を目指す

個別学習支援によって高い合格実績を誇る進学塾「TOMAS」とタッグを組み、放課後や土日に自習支援システム「スクールTOMAS」を導入しています。卒業生のチューターが毎日常駐しており、授業の質問や日々の授業の悩み、学習計画の相談などを行うことができます。



学習計画の相談

高いモチベーションを保ち、効率よく学習するためには学習計画が必要です。STSCでは学習計画について運営サポーターと相談することができ、目標を決めて学力アップを目指す環境を整えます。

- 部活後すぐに利用可
- 平日・土曜は原則21:00まで開室
- 日曜・祝日・GWなども開室

わからない問題を質問

質問カードに必要事項を記入・提出して、チューターに質問します。わからない問題があったら、一人で悩まずに質問することができます。質問後には必ず単元の演習問題を渡されるので、自分の力になったのかをチェックできます。

SEIRITZ METHOD 【 アカデミックツアー 】 (Academic Tour)

POINT 1

生徒の知的好奇心の涵養のために、本校教員や大学の教員がテーマ設定を行った講座に対して、生徒が自分の好奇心に応じて選択します。

過去の講座例

- 本校教員「美しい形・モノに隠されている数字とは？」
- JAXA職員&千葉工業大学&本校教員「宇宙を読み解く3日間」
- 野村證券の方「♪ Let's金トレ ♪ お金の授業 ～正しい投資と資産形成～」

POINT 2

制服を脱ぎ捨てて、好奇心の彼方にある「好き」を探す冒険旅行気分を醸し出すために私服で登校します。

POINT 3

コースやクラス、学年の垣根を越えて、同じ教室で幅広い年齢層や普段とは異なるメンバーで実施することで、多様な意見を認め合います。



好奇心をくすぐる

ナショジオ学習

本校は、日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック教育実験校」です。
日経ナショナル ジオグラフィック社の協力のもと、
地球規模でのグローバルな視点で社会に貢献できる人材の育成に力を入れています。
多様な文化を理解し、コミュニケーション力をつけ、発信力を高めていきます。

ナショジオ学習の流れ

「ナショナル ジオグラフィック日本版」に掲載された一流ジャーナリストによる記事と、世界の現実を伝える生き生きとした写真を通じて、生徒の興味・関心の幅を広げ、新たな出会いや発見につなげます。課題を見つけたら、自分なりの問題意識を持って調査・分析。そして、高1・2各学年ではグループでの検討結果をレポートにまとめ、発表する「ナショジオ発表会」を実施し、進学後や社会人になってからも役立つ「発信力」を身につけます。

ナショナル ジオグラフィックとは



ナショナル ジオグラフィック協会は、米国ワシントンD.C.に本部を置く、世界有数の非営利の科学・教育団体です。1888年に「地理知識の普及と振興」を目指して設立されて以来、1万2000件以上の研究調査・探検プロジェクトを支援してきました。日本では「ナショジオ」の呼称で親しまれている、月刊誌「ナショナル ジオグラフィック」誌のほか、書籍やテレビ、インターネットなど多様なメディアを通じて、「地球の今」を世界に伝えています。圧倒的な迫力、美しさ、真実性を備えたナショジオの写真と映像、報道は、人々の好奇心や知性を揺り動かし、本物の教養や学びをもたらします。



アース・プロジェクト

体を使って、頭を使って、手で触って、本物を体験し、発見する！

本物の思考力や理解力を育むには、本物の体験が重要です。さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。それらが日々の学習とつながることで、本物の知識と教養を身につけます。将来について深く考えることは、教科や科目の学習に対するモチベーションや意欲の向上にもつながります。

■水田学習



お米の栽培を、埼玉県久喜市にある成立学園の田んぼ（成立田）で行っています。田植えから稲刈りまで全工程に携わることで、食に対する感謝の心、自然からの恩恵の実感、農業活動に携わる人々への尊敬、食の安全などへの理解を深めていきます。

■海外ホームステイ



オーストラリアでの10日間の海外ホームステイです。現地の高校を訪問し、英会話をはじめとした多くの授業を通じて同年代の生徒と交流します。また、ホストファミリーとの生活は英語学習だけでなく、グローバルな視点と価値観を持つための貴重な体験となります。

■国際交流



海外の高校生を団体として招いて本校の生徒と一緒に授業を受けてもらう「Experience Seiritsu!」を実施しています。来日した生徒一人ひとりに本校の生徒がスクールパートナーとして付き添い、親交と相互理解を深め、英語や海外に対する関心を高めて更なる学びへの意欲につなげます。

成立学園 地方創生プロジェクト ～本気で地方創生～

成立学園では、単なる観光旅行や修学旅行ではなく、本気で地方創生と向き合っています。昨年度は、長野県の小布施町や静岡県の東伊豆町でフィールドワークを行いました。机上での地域学習、調べ学習、リモート学習だけではなく、実際に地域に滞在して、ボランティアやインターンシップを通じた地域貢献を実施すると同時に、各自治体の職員から地方創生の取り組みを学び、さらには本校生徒が職員の方に地方創生の新たなアイデアについてプレゼンテーションを行いました。具体的には、小布施ミニマラソンのボランティア、伊豆稲取の雛のつるしかざり祭りのボランティア、町役場の職員の方の地域おこし活動を学ぶインターンシップ、町役場の職員の方に対し「東京の高校生が考える新たな地方創生プラン」についてプレゼンテーションを行いました。こうした貢献活動によって知的好奇心に関わる学びが深まると同時に、生徒本人の国公立大学などの入試への準備につなげ、ひいては地域の「関係人口」となることによって日本社会への貢献を目指します。



総合型選抜入試で問われる力

国公立、私立大学問わず、受験生の学びへの意欲などを多面的・総合的に評価判定する総合型選抜入試の募集人員が増加しています。グローバル化や価値観の多様化に伴って、大学が求める力＝社会が求める力が変化しているためといえます。ナショジオ学習で身につく高い学習意欲と学びへの明確な目的意識、そしてアース・プロジェクトでの活動歴は、希望する大学への進学に大きな力となります。

中学入学 高1内進クラス 探究クラス

上智大学 外国語学部 ドイツ語学科
藤田 大輝さん (中学サッカー部サポートコーチ)
(2023年度卒業)

探究クラスのおかげで、物事を多面的に見たり、客観的に捉えて冷静な判断をしたり、自分の意見をきちんと発言することを身につけることができました。また、文法だけでなく、スピーキングやリスニングなど実用的な英語を学ぶことができ、英語を母国語とする人たちと多くコミュニケーションをとれたことが自信になりました。これからはドイツ語も学び、将来はドイツでサッカーをプレーしたいです。成立の先生たちはいつでも相談に乗ってくれ、自分の意見や判断を否定せずに応援し、助言や提案をしてくださいました。クラスを超えて授業も休み時間も一緒に過ごす仲間たちに囲まれ、全身で行事を楽しんだ高校生活。多くのクラスの

Messages from Graduates

今の自分を支える 成立の学び

先生のおかげで夢の実現に一步近づいた

なりたい自分に挑戦する

難関クラス

早稲田大学 社会科学部
高橋 壮史さん
(2023年度卒業)

塾や予備校にも通わずに早稲田大学に合格したのは、熱心に教えてくれた英語の先生と、向上心が高くいつも優しいクラスの友達のおかげです。放課後に残って勉強する予定が、おしゃべりに花が咲いてしまったこともあります。勉強を頑張ること、人に優しくすることは、成立で得た僕の成長です。将来は世界の貧困問題に取り組みみたいと願い、国際公務員を目指しています。

Messages from Graduates
02

Messages from Graduates
01

「ドイツでサッカー」の夢に近づけたのは
自分に合ったコースのおかげ

選抜クラス

中央大学 商学部 国際マーケティング学科
菊岡 玲那さん (女子バスケットボール部)
(2023年度卒業)

小中と私立校にいたものの勉強から逃げていた私。高校は勉強を熱心に行いたいと気持ちを新たに、両親の反対を押し切って成立に入りました。高校から未経験だったバスケ部にも入部。未経験者は私だけで最初はついていけず辞めようか悩んだ時期もありました。でも、後輩や周囲のサポートに徹してみたら、高2で副部長に指名され、見ていてくれる人がいることに感謝しました。練習試合が毎週末入り、勉強は空き時間と練習後にSTSCで復習を1時間半程度だけやり、家では単語チェックをして寝るだけ。それでも熱心な先生たちに相談したりアドバイスをもらったりすることが私の大きな励みとなり、最終的に卒業時には選抜クラス1位の表彰を受け、目指していた大学に合格。両親も「成立で良かったね」と言ってくれました。これからは留学もしたいし、公認会計士の資格も取りたいし、たくさん言語を学びたい。高校3年間で勉強を頑張れたからこそ、できないと悔しいと思う気持ちも生まれ、粘ることができました。そして部活や遊びもON、OFFをつけて仲間と楽しみました。ポロポロになってテープで止めても見直した日本史の毎日の課題や小テスト、空欄がないほど書き込んだノートが宝物です。

アスリートクラス

流通経済大学 法学部 ビジネス法学科
松井 琉さん (硬式野球部キャプテン)
(2023年度卒業)

中学までの野球チームの先輩に憧れて成立に進学しました。キャプテンになってからは常にみんなの手本でなくては気が引き締まる一方、40～50人のチームをまとめるのは大変でした。毎朝の学校周辺と練習前のグラウンド周辺掃除を提案し、全員で取り組むうちに、結束力が向上。テスト前は野球部みんなで集まって勉強し、得意な子が苦手な子に教えることで、メンバー全員の底上げとなり成績もアップしました。学校生活で得たのは忍耐力。大学で野球をやりたいからこそ上のランクの大学を目指して勉強と部活の両立をやり遂げました。趣味のアート、野球、興味のあるビジネスと進路に悩んだとき、先生方が親身に相談に乗ってくれました。両親が応援に駆けつけてくれた最後の試合は、記憶に残るものになりました。3年前成立に送り出してくれたことに改めて感謝しました。

Messages from Graduates
05

キャプテンとして文武両道の手本に
野球、勉強、アート、3つの強みを見つけた

特進総合クラス

日本大学 経済学部 産業経営学科
富山 暉さん (フットサル部マネージャー)
(2023年度卒業)

自分でアイデアを考えたり、企画を動かすことが大好きだと気づいたのは、成立で日常的にリサーチやグループワーク、発表があったからです。特にナショジオ学習では、テーマについて調べるだけでなく、聞く生徒たちにいかに身近に感じてもらえるかプレゼンを練り続けました。高3では高2生と組み、食糧危機について取り上げ、貧困地域でラーメン1杯を作る難しさから問題提起をし、クラスで優勝！小論文は高3の授業でも選択しましたが、何度も書き直し、繰り返し深く考え抜く修行のようでした。しかし、時間が経つほど、あの時先生たちがくれた言葉を噛み締めます。成立は生徒主体で行事や学校生活を作る場所。困ったときは、1相談すれば100返してくれる先生ばかりです。自分の得意不得意を見つけ、様々な事にトライし、何がしたいのか考え抜くという貴重な時間が私の成立の学校生活でした。

何度もやり直した小論文とプレゼン
ナショジオ学習と受験で諦めず考え抜く力を得た

Messages from Graduates
04

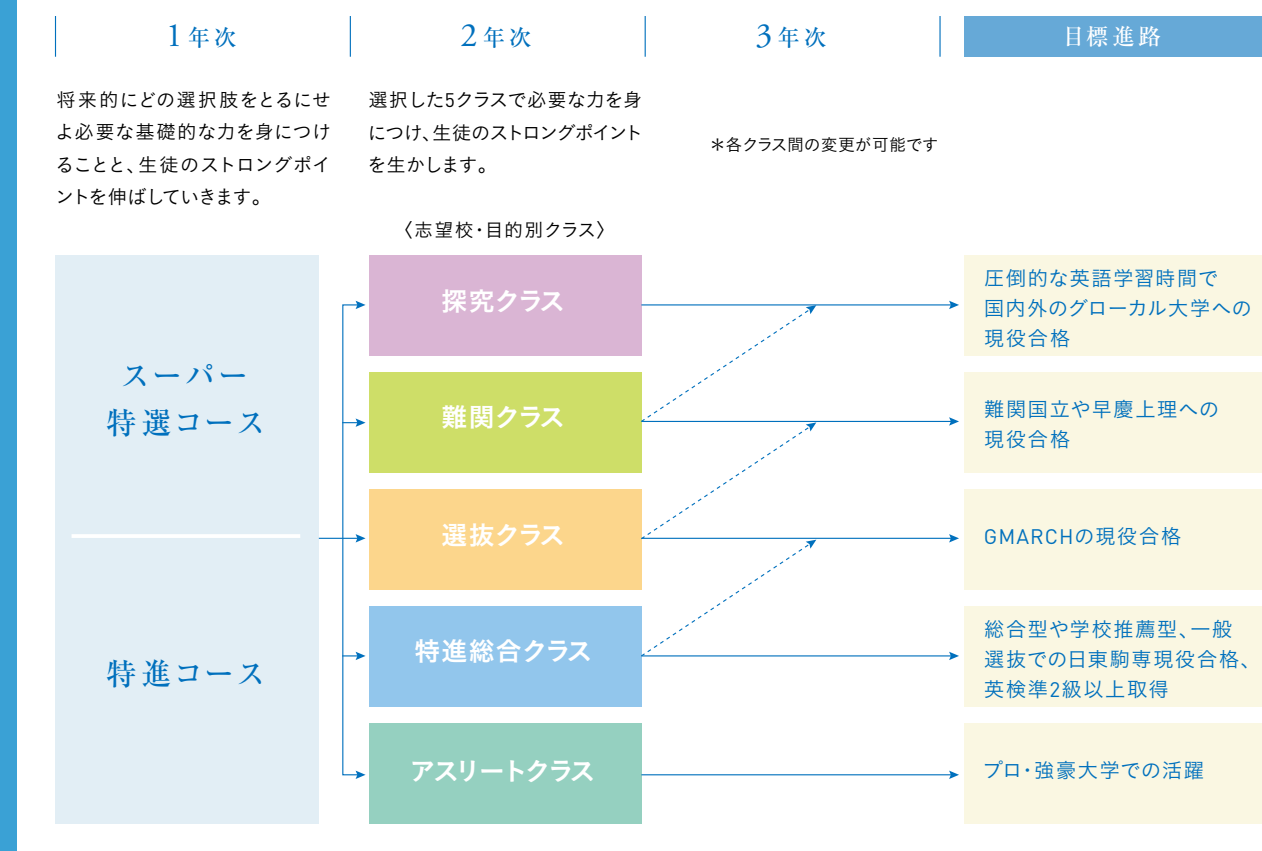


COURSE & CLASS

「コース・クラス選択」

高校では、中学3年までの15年間積み上げてきたことを土台に、自分自身の力で考え、歩んでいける、精神的な自立を目指します。そのために、「2コース+5クラス制」を導入、自分が目指す将来に合わせた最適なコース・クラスを選択します。1年次では学習習慣の定着と基礎学力の徹底を行い、2年次からの選択授業では、受験に必要な科目のみを学習。学力の向上を目指し、入れ替え制をとる習熟度別授業も展開します。

「2コース+5クラス制」の導入



▶ スーパー特選コース

POINT 1 進度を速めた授業を行いながら、深度も求めて演習や思考力育成に時間を割きます。応用力を育み、より上位の大学を目指す準備をします。

POINT 2 HRではキャリアデザインにより重きを置き、大学進学はもちろん、その先の将来のビジョンを持つよう促します。学習の意義や「今何をすべきか」を伝えます。

POINT 3 英語については、授業はもちろん、HRでの取り組みにおいて、英語4技能対策を行い、英検2級取得を目指します。

▶ 特進コース

POINT 1 5教科をバランスよく学習し、基礎学力の育成に特に力を入れます。初めから難しい内容に取り組むのではなく、基礎的な学習からスタートします。

POINT 2 HRでは特に「見える学力」と「見えない学力」のバランスを重視し、双方に必要なマインドセットを定着させます。

POINT 3 英語については、授業はもちろん、HRでの取り組みにおいて英語4技能対策を行い、英検準2級取得を目指します。

探究 クラス

英語や論理的思考力といった探究に必要な能力を養い、海外大学への進学や、総合型や学校推薦型選抜での国内大学への進学を目指すクラスです。

VUCA*の時代を生き抜く力として、新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が重要視されています。加えて「文理融合・教科横断」の観点としてSTEAM教育の必要性も叫ばれています。今までの学びに囚われない、生徒一人ひとりの興味・関心に寄り添ったプロジェクト型学習で探究心を育みます。加えて、『Artプログラム』を通して自己理解を深め、他者へ、そして社会へ自らの想いを発信する力を身につけます。さらに、多様な経験を持つOB・OG・社会人との交流の場を設けることで、リアルな社会課題や研究課題と出会い問いを探究していく、成立学園だからできる活動を実施します。

*VUCA=Volatility変動性、Uncertainty不確実性、Complexity複雑性、Ambiguity曖昧性

POINT

- プロジェクト型の探究学習やアート・プログラムを土台に、「語学力」「論理的思考力」「コミュニケーション能力」を養います。
- 国際基準の英語能力測定試験IELTSで高いスコアを獲得できるよう、専門のネイティブ講師が対策授業を行います。海外大学の進学に必要な語学力習得を目指します。
- 国内外の「グローバル」な大学への進学を主眼に、文理の区別なく総合的・横断的な学習を行います。



STUDENT'S VOICE

3年生 富樫 凌

『自分』と向き合えるクラス、それが探究クラスです。Artプログラムで自分を知り、グループワーク形式の授業で他者の意見に触れます。深める学びと広げる学びを繰り返し行うことで、自分の世界が広がりました。また、グループワークを通じコミュニケーション力も向上しました。2年生で触れた最新のプログラミング技術(アプリ開発)に魅了され、将来はSEを目指しています。



難関 クラス

キャリアデザインに重点を置いたカリキュラムで、
難関国立や早慶上理への現役合格を目指すクラスです。

国公立志望の生徒には2年次から週2～5日の特別授業と、SGネット（映像授業）などによる志望大学に合わせた指導を行います。難関私大志望の生徒には早慶上理などの大学受験対策に精通した教員陣が、傾向に合わせた授業を行います。全ての生徒が入学時よりも、また自分の想定よりも高い学力を身につけ、目標に向かう雰囲気作りをします。生徒の積極的な取り組みと教員の手厚い指導を両輪として前進し続ける、自己実現に最適な環境です。

POINT

- 文理に特化して、2年次のうちに高校のほぼ全課程を終え、国公立大学や早慶上理といった難関私大レベルの大学に一般選抜で対応する力を養います。
- 国公立大学を志望する生徒には、2年次から対応する科目について特別授業を行います。
- 2年次で英検2級を取得し、3年次でスコアアップや準1級にチャレンジすることを目指します。



STUDENT'S VOICE

3年生 泉澤 有里

私は将来、教師になることが夢です。そのために出来るだけ上位の大学に通いたいと思い、難関クラスを選びました。難関クラスと聞くと、勉強ばかりで真面目な人が多いと思われがちですが、私のクラスは個性的で、学校行事にも全力で取り組み、すごく楽しいクラスです。同じ目標に向かって友達と日々切磋琢磨しながら、勉強や部活動、遊び、行事に励んでいます。全てのことに全力を注げる人がピッタリなクラスだと思います。



選抜 クラス

得意科目をさらに伸ばし、
苦手科目をしっかりと底上げしながら、
GMARCHレベルの難関私大への
現役合格を目指すクラスです。

GMARCHレベルの難関私大合格を目標とし、無駄のないカリキュラムとスピードで先取り学習ができ、3年次の実践演習にたっぷり時間をかけることが可能です。授業内では、小テストを頻繁に実施することで、生徒一人ひとりが自身の定着度を継続的に確認できます。また、選抜クラスでは校内予備校を導入しており、学校にしながら大学受験に特化した予備校講師の授業を受けることができる点も魅力の一つです。

POINT

- 大学受験のために可能な限り無駄を省いたカリキュラムで、3年次5月までにはほぼ全課程を終えます。
- 校内予備校を導入し、より受験に特化した授業を展開します。
- 2年次で英検2級にチャレンジし、3年次ではスコアアップを目指します。
- 定期的に模試の過去問にチャレンジし、それぞれの時点での到達度（絶対値）を知り、目標と自分の現在地との差を確認します。



STUDENT'S VOICE

3年生 橋本 宇央

僕が所属している選抜クラスは主に、一般受験で大学を目指すクラスです。そのため卒業ギリギリまで受験にチャレンジしていますが、その分、友人たちと切磋琢磨し合い、先生方も親身になって僕たちを支えてくれます。皆、同じ目標をもって日々過ごしているので互いに心持ちを高め合い生活できるのは、選抜クラスの強みだと思います。素晴らしい先生方がついてくれるので、今目標がある人も無い人にもピッタリな場所です。



特進総合 クラス

独自カリキュラムで基礎学力を高め、
総合的な教養を身につけ、
総合型選抜・学校推薦型選抜で希望する
国公立大学や私立大学の合格を
目指すクラスです。

2年・3年次で特に英語に力を入れ、英検準2級以上の力を付けます。進路としては、一般選抜をはじめ、総合型選抜・学校推薦型選抜（公募制推薦・指定校推薦）に向けて、小論文や志望理由書の添削など、生徒一人ひとりを教員が担当し、指導します。総合型選抜・学校推薦型選抜（公募制推薦・指定校推薦）での合格後も、大学入学後に学習面で困ることのないように、英検2級やTOEFLなどを活用し、学力を身につける取り組みを用意しています。

POINT

- 国公立や日東駒専など有名私大の推薦入試で合格できるレベルを目指します。
- 実技教科を除いた授業時間全体に対して、2年次は文系の英語は50%、理系の数学は46%、3年次は文系の英語は46%、理系の数学は54%を占めます。
- 3年次6月までに高校の全課程を修了します。総合型選抜・学校推薦型選抜（公募制推薦・指定校推薦）に向けて、3年次より「総合演習」の授業で小論文などの対策も行っています。希望者は指定校推薦も利用できます。



STUDENT'S VOICE

3年生 田制 優芽

特進総合クラスの魅力として通常の授業の他に小論文の授業があり、そこで受験に向けた対策をもらえるところや、町づくりプロジェクト、2・3年合同で行うナショナル ジオグラフィック活動など、他のクラスでは体験できないことをできるのが魅力です。特進総合クラスは、一つのチームとして部活動や勉強の両立に仲間と一緒に取り組めるので、部活と勉強を両立させたい人におすすめです。



アスリート クラス

スポーツを通じた人間形成により、
プロの世界や強豪大学で活躍できる
トップアスリートを目指すクラスです。

対 象 男子サッカー部・硬式野球部

アスリートクラスでは、学業と競技活動を切り離すことなく、生活面を含めたすべてが一体であり相乗効果をもたらすものと捉え「文武両立」を体現していきます。規律や集団行動を大切にし、独自のカリキュラムのもと競技に集中できる環境を整えています。男子サッカー部・硬式野球部ともに、生徒の自主性を大切にしながら専任の指導者が寄り添い、丁寧かつ確かな指導でバックアップし、卒業後のステージで活躍できる人材を育成していきます。

POINT

- 実用英語技能検定取得に力を入れ、2年次までに英検準2級を取得し、3年次には英検2級取得およびスコアアップを目指します。
- スポーツ推薦・総合型選抜・学校推薦型選抜などの入試に対応できるよう、授業を通してプレゼンテーション力の育成や小論文対策・面接対策を行います。
- 長期休暇中には遠征や試合が多いため、学習アプリ「スタディサプリ」を活用するなど、学習の遅れが生じないよう支援していきます。



STUDENT'S VOICE

3年生 横地 亮太

アスリートクラスを選択した理由は、4時間授業ということで、部活動に集中できると思ったからです。このクラスは、サッカー部と硬式野球部のみなので常に雰囲気良く、お互い高めあえる関係を築いています。選手権、甲子園を本気で目指している人にピッタリです。部活面と勉強面ともに常に競争心があるクラスなので、文武両立ができるようになりました。





進路指導

「伸ばす」指導が結果を生む

目標へ近づくためには、一つひとつ積み重ねることが重要です。
アース・プロジェクトと連携した教科指導で得た「見えない学力」と、
様々な経験で得た知識と教養をバネに、
目標を実現できる力を養い、結果につなげます。

SUPPORT POINT

保護者会・三者面談

- 1 生徒の成長を後押しするには、学校と家庭の協力体制が不可欠です。
- 2 各学年、適切なタイミングで保護者会と三者面談を実施し、学校と保護者の間で生徒をバックアップする協力体制を築いています。保護者会では、学年の全体会やクラス会を通じて、クラスの様子や進むべき道、そのプロセスについて共有します。
- 3 三者面談では、生徒個人の様子について情報共有し、成長のためにクリアすべき課題やその克服方法について、生徒を交えて確認します。

MESSAGE



進路企画部長 加藤 延幸

本校としては、目標を定めることによって進路を絞るのではなく、本校の様々な取り組みを通じて、生徒自身が視野を広げ、日本全体、ひいては世界から自分の進むべき進路を見つけてもらいたいと考えています。数十年後には、今ある職業の半分近くは無くなるといわれる中、どの分野に行っても通じる力を身につけてほしいからです。そのために本校としては、「見える学力」「見えない学力」全般において、様々な取り組みを用意しています。高1ではほぼ全教科を履修し、自分の視野を広げながら、興味関心を定めてもらいます。高1の後半で、文理選択、科目選択、5クラスの選択を行い、高2からはその選択に応じて自分の進路を明確にし、講習を利用してカリキュラムを前倒しすることによって、高3では視野を狭めることなく自分の次のステップに向けて、しっかり準備する時間を作ることができます。

合格実績

2022年度主な大学合格実績



大学名	人数
北海道大学	2(1)
帯広畜産大学	1
筑波大学	1
電気通信大学	1(1)
佐賀大学	1
東京都立大学	1(1)
早稲田大学	4
慶應義塾大学	2
上智大学	1
東京理科大学	3(2)
学習院大学	19(1)
明治大学	16(3)
青山学院大学	12(3)
立教大学	20(2)
中央大学	34(3)
法政大学	29(1)
同志社大学	5(4)
立命館大学	1

大学名	人数
日本大学	140(2)
東洋大学	85(1)
駒澤大学	26(1)
専修大学	10
George Mason University	1
HELP University	1
Newcastle University	1
Queen Mary University of London	1
University of East Anglia	1
University of Nottingham	1
City,University of London	1
Florida International University	1
University of Utah	1
Oregon State University	1
Lane Community College	1
College of Central Florida	1
The University Of Western Australia	1
Drew University	1

※()の数字は既卒者



仲間と過ごす「夢中」の
トビラを開こう。

クラブ活動

Club Activities



体力や技術の向上を目指す運動部、心を豊かにする文化部・同好会。
「文武両立」をモットーに、学生生活を充実させます。

仲間を信じ勝利をつかむ！

運動部

- 硬式野球部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- チアリーディング部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子硬式テニス部
- 女子硬式テニス部
- 男子バドミントン部
- 女子バドミントン部
- 軟式野球部
- 男子バレーボール部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部
- 陸上競技部
- ゴルフ部
- フットサル部
- 総合格闘技部

知識を学び技術をみがく

文化部

- 英会話部
- 音楽部(吹奏楽)
- 音楽部(合唱)
- 地域ボランティア部
- 鉄道&旅行研究部
- 美術部
- マルチメディア部
- ライフワーク部
- 理科部
- SSDP部

「好き」を極め達人になる

同好会

- 軽音楽同好会
- 新日本芸能同好会



Club Activities

生徒からのメッセージ

常に全員が全国を目標として切磋琢磨し合って練習や試合に励める部活です。昨年の17年ぶりの選手権出場により一層部員の競争心が高まっています。全国を本気で狙う人や、成立ならではのバスサッカーがしたい方、是非サッカー部に入ってみてください。

男子サッカー部
3年生 横地 亮太



私たちチアリーディング部は、チーム競技として1つの目標に向かって成長していくことのできる部活です。そのため学年関係なく、すてきな仲間がたくさんできます。「TIARAS」にしかない魅力を日々の練習で見つけ出しています！

チアリーディング部
3年生 井元 海来



成立学園吹奏楽部は、小規模で和気あいあいと活動しています。学年の隔たりがなく、相談や合奏を気軽に行える所が良い点だと思います。昨年、夏のコンクールと新人戦に参加し、賞を受賞しました。あなたも吹奏楽部に入ってみませんか？

吹奏楽部
3年生 加藤 愛理



私たちのクラブは、全国大会ベスト8を目標に活動しています。勝ちにこだわって全力で取り組んでいて、練習中は、みんながライバル同士で切磋琢磨しています。コートを離れるとみんな仲がいいので、とても楽しく活動できます。

男子バスケットボール部
3年生 長野 大二郎

私たち硬式野球部は「鷺宮グラウンド」という恵まれた環境で、チーム力向上を目標に日々努力しています。また、移動などの空き時間を利用して学習との両立に努めています。私たちと一緒に文武両道を実践し、甲子園を目指しましょう。

硬式野球部
3年生 角屋 大輔



生徒会執行部は、体育祭や学校生活を快適にするために活動しています。仕事が大変な時は山ほどありますが、仲間と協力して仕事ができるのでとても楽しいです！生徒会に入るといつもの学校生活が一味違ったものになるので、興味を持ったらぜひ入ってみてください！

生徒会
3年生 秋元 紗那



施設紹介

鷺宮総合グラウンド



全面人工芝で高校屈指のスケールを誇るサッカー場。甲子園球場と同じスケールの野球場。人工芝のフットサルコートや屋内練習場。全国大会を目指すためのハイレベルな環境がそろっています。



鉄道：JR宇都宮線・東北本線「東鷺宮駅」から徒歩約10分
車：東北自動車道「久喜IC」から約10分

〒340-0205 埼玉県久喜市外野168
サッカー部専用TEL 0480-58-1559
硬式野球部専用TEL 0480-58-1822

制服紹介

School Uniform

バリエーション豊富で着心地のいい制服です。



冬服

女子スラックス

女子夏服

男子夏服

女子夏ポロシャツ

冬体操着

夏体操着

年間行事

Annual Events

貴重な体験を取り入れた多彩な行事。

4月	入学式 始業式 対面式 クラブ紹介 オリエンテーション(1年)	11月	畑作学習(1年)
5月	水田学習(田植え:1年) 第1回定期試験	12月	第4回定期試験 卒業試験(3年)
6月	鷺宮祭(体育祭) 生徒総会	1月	共通テスト 共通テストリサーチ ナショジオ発表会(1年) スキー教室(1年アスリート)
7月	第2回定期試験 ナショジオ発表会(2年)	2月	研修旅行(2年アスリート) 第5回定期試験 創立記念日(2/21)
8月	English Camp(1年) クラブ合宿 勉強合宿(3年)	3月	ホームステイ(1年選択制) OB・OGガイダンス (2・3年、合格体験談) 卒業式 修了式
9月	水田学習(稲刈り:1年) 成立祭(文化祭)		
10月	第3回定期試験 修学旅行(2年、2方面から選択)		

成立生の1日

One Day

毎日充実している成立生は、
きらきらしています！8:20
登校・ホームルーム8:40
午前授業12:30
昼休み13:15
午後授業15:15
ホームルーム・クラブ活動・STSC

18:00完全下校

成立学園は、2025年に100周年を迎えます。

沿革

大正14(1925)年 3月	東京市神田区神田淡路町の東京開成中学校 (現開成中学校・高等学校 関東大震災後西日暮里に移転)の 校舎跡地にて成立商業学校が創立される
昭和2(1927)年 4月	神田鈴木町(現在の三崎町付近)に移転
昭和6(1931)年 4月	現校地に移転
昭和23(1948)年 3月	学制改革により、成立商業高等学校となる
昭和26(1951)年 3月	学校法人として認可を受ける
昭和47(1972)年 4月	普通科を設置し、成立高等学校と改称
平成8(1996)年 3月	商業科の募集を停止し、普通科にコース制を導入
平成9(1997)年10月	埼玉県北葛飾郡鷺宮町(現久喜市)に総合グラウンド完成
平成16(2004)年 4月	男女共学になり、校名を成立学園高等学校と改称
平成19(2007)年 4月	類型制を導入
平成22(2010)年 4月	成立学園中学校が開校
平成24(2012)年 4月	高等学校のコース・クラス編成を変更 2コース5クラス制導入
令和7(2025)年 2月	創立100周年、中学校開校15周年を迎えます

Message

踏み出せ、その一步を。

予測不可能な時代を生き抜くために、生徒たちはどのような力が必要になるのかを成立学園では真剣に考えています。「成立メソッド」(成立学園の学び)の核となる学びのコンセプト、「見える学力」「見えない学力」。これらの学力を育成するための根幹に必要なものは、生徒一人ひとりの内なる多様な「好奇心」のきっかけ作りをすることに他なりません。未知の世界に興味を持つ心、失敗を恐れずやってみようとするチャレンジスピリッツ、自分の興味を深く掘り下げていく探究心。成立学園では、それらを養うための機会を、そして、勇気を持って一步を踏み出す行動力を独自のプログラムによって育てています。成立学園は2025年に創立100周年を迎えます。これまでも、時代に即した教育を推進し邁進してまいりましたが、世界が大きく変化している今、本校も例外なく変化し進化し続けてまいります。

オールマイティーでなくていい。生涯をかけて活かせる自分の能力を見つけて、未知なる社会で活躍できる生徒を、次の100年に向けて育ててまいります。

成立学園中学・高等学校 校長

福田 英二